

クレジット:

UTokyo Online Education 学術俯瞰講義 2017 松田陽

ライセンス:

利用者は、本講義資料を、教育的な目的に限ってページ単位で利用することができます。特に記載のない限り、本講義資料はページ単位でクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等を本講義資料から切り離して利用することはできません。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。



学術俯瞰講義「文化資源、文化遺産、世界遺産」

文化を資源化するという発想

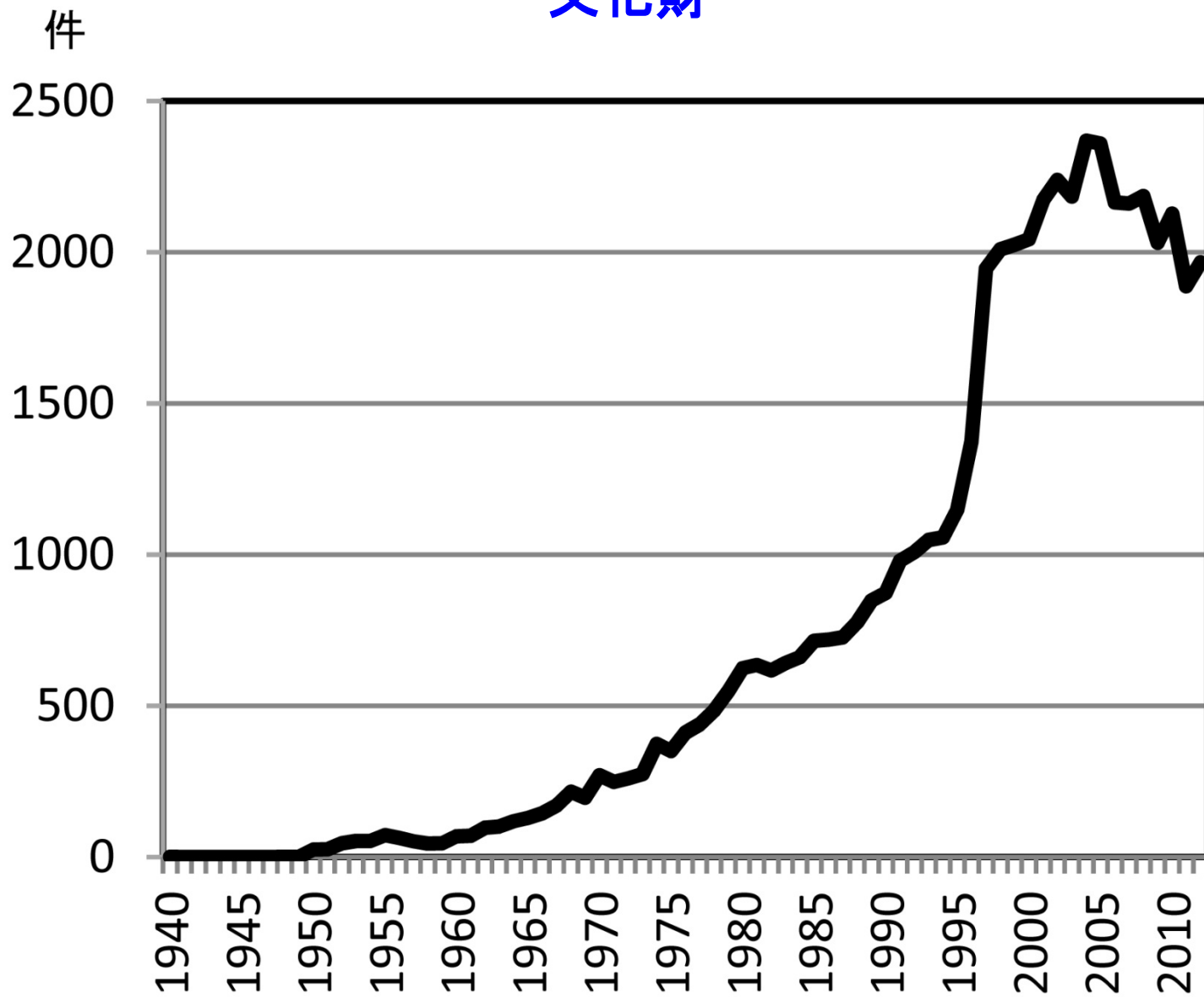
松田 陽

東京大学大学院人文社会系研究科
文化資源学研究室

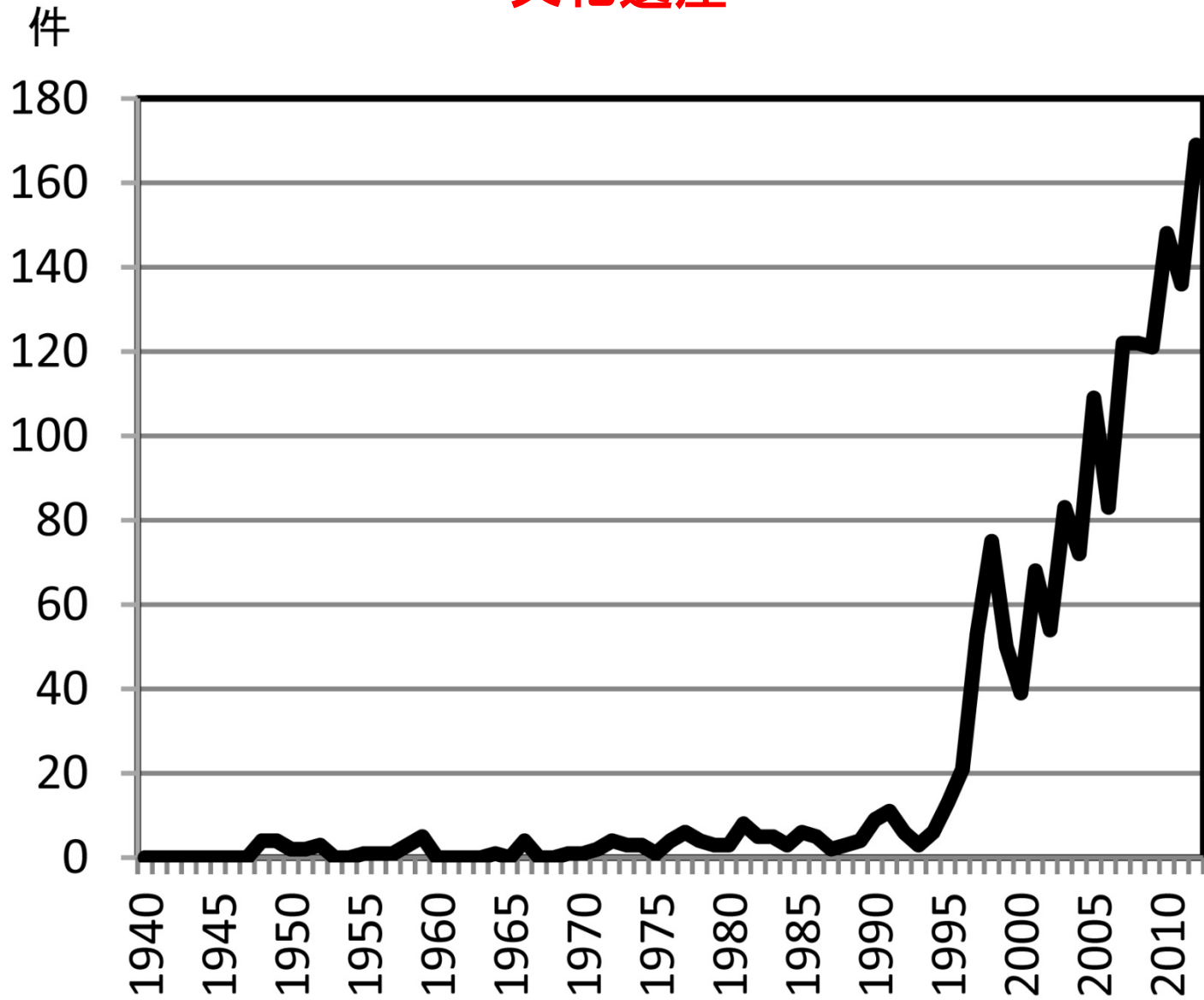
前回の授業を受けて

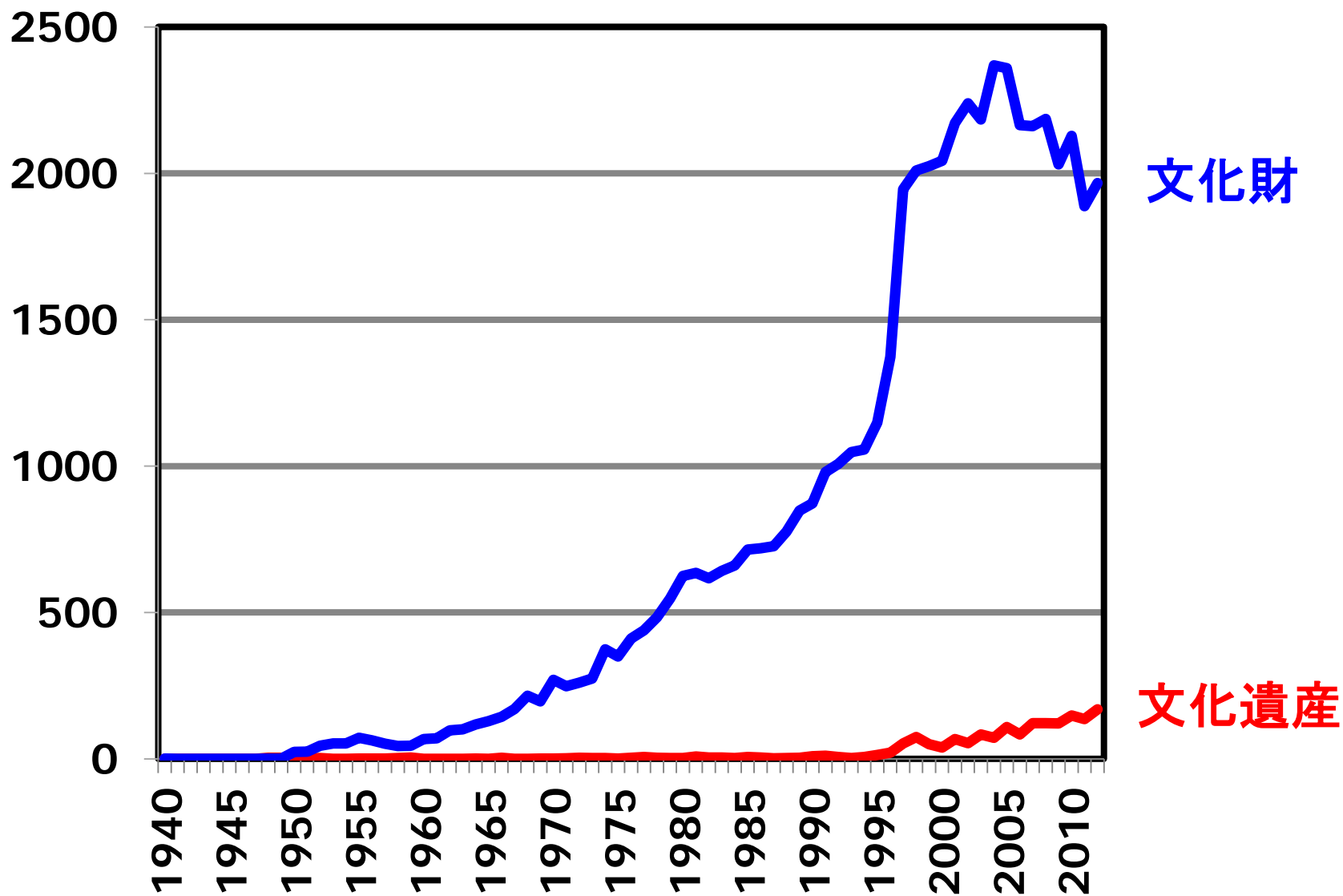
「文化遺産」という言葉の使用頻度が近年急激に増加しているのに対し、「文化財」の使用頻度はここ数年で減っていたが、なぜなのか気になった。

文化財



文化遺産





〇〇文化財

〇〇遺産／〇〇文化遺産

「文化遺産」は近年急激に増加しているのに対し、
「文化財」はここ数年で減っていたが、
なぜなのか気になった。

「勝手に関西世界遺産」 (2004年11月～)

(2009年4月～「ますます勝手に関西世界遺産」、
2013年4月～「まだまだ勝手に関西遺産」)

著作権等の都合により、ここに挿入
されていた画像を削除しました。

表紙画像

桂 小米朝 / 旭堂 南海 / 島崎 今
日子 / 宮田 珠己 / 井上 章一
/ 石毛 直道 / 木下 直之
『勝手に関西世界遺産』
朝日新聞出版2006年

文化資源学における「発見」も ある意味で「開発」ではないのか

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

書籍表紙画像

木下 直之 編『博士の肖像』東京大学
出版会1998年

<http://www.utp.or.jp/book/b299270.html>

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

書籍表紙画像

木下 直之『股間若衆—男の裸は芸術か—』新潮社、2012年

<http://www.shinchosha.co.jp/book/332131/>

**「発見 → 開発」
の段階で(社会的)価値が付与**

**文化資源学における「発見」も
ある意味で「開発」ではないのか**

過去は異国か？

**→「いいえ。過去には行けないけれど
異国には行けるから違うものだ」
という解答を考えたが、どうか？**

文化資源

文化 vs 武威

文化資源



文化資源

1950-60年代
文化包丁、文化鍋、文化住宅 etc

Culture is one of the two or three most complicated words in the English language.

(R. Williams, 1983. *Keywords: A Vocabulary of Culture and Society*, p.87)

「文化」という言葉の両義性

1. ハイ・カルチャー／ハイ・アート

cf. Adorno 1944

2. 行動・生活様式、価値体系

cf. Tylor 1871

世界遺産 (World Heritage) の分類

- **文化遺産** (cultural heritage)
- **自然遺産** (natural heritage)
- **複合遺産** (mixed cultural and natural heritage)

文化財の体系図

文化財



文化財愛護シンボルマーク
日本建築の重要な要素である斗拱(ときょう・組物)をイメージしたもので、3つ重なることにより、文化財を過去・現在・未来にわたり永遠に伝承していくという愛護精神を表現したものです。

文化庁ウェブサイト
文化財の種類、指定・選定・登録
資料名:文化財の体系図
<http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/gaiyo/>
最終閲覧日: 20171010

動物

- 日本特有の動物で著名なもの及びその棲息地
- 特有の産ではないが、日本著名の動物としてその保存を必要とするもの及びその棲息地
- 自然環境における特有の動物又は動物群聚
- 日本に特有な畜養動物
- 家畜以外の動物で海外よりわが国に移殖され現時野生の状態にある著名なもの及びその棲息地
- 特に貴重な動物の標本

植物

- 名木、巨樹、老樹、畸形木、栽培植物の原木、並木、社叢
- 代表的原始林、稀有の森林植物相
- 代表的高山植物帯、特殊岩石地植物群落
- 代表的な原野植物群落
- 海岸及び沙地植物群落の代表的なもの
- 泥炭形成植物の発生する地域の代表的なもの
- 洞穴に自生する植物群落
- 池泉、温泉、湖沼、河、海等の珍奇な水草類、藻類、蘚苔類、微生物等の生ずる地域
- 着生草木の著しく発生する岩石又は樹木
- 著しい植物分布の限界地
- 著しい栽培植物の自生地
- 珍奇又は絶滅に瀕した植物の自生地

地質鉱物

- 岩石、鉱物及び化石の産出状態
- 地層の整合及び不整合
- 地層の褶曲及び衝上
- 生物の働きによる地質現象
- 地震断層など地塊運動に関する現象
- 洞穴
- 岩石の組織
- 温泉並びにその沈澱物
- 風化及び侵蝕に関する現象
- 硫気孔及び火山活動によるもの
- 氷雪霜の営力による現象
- 特に貴重な岩石、鉱物及び化石の標本

文化財指定基準における
天然記念物



善福寺のイチョウ(港区元麻布、国指定天然記念物(1926))

UTokyo Online Education 学術俯瞰講義 2017 松田陽 [CC BY-NC-ND](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/)



奈良のシカ(奈良市、国指定天然記念物(1957))

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

朝日新聞デジタル
天然記念物「奈良のシカ」、県が捕獲開始 その理由とは
<http://www.asahi.com/articles/ASK7L4FQLK7LPOMB012.html>

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

朝日新聞デジタル

コウノトリ、猟友会の誤射で死ぬ ヒナの親鳥 島根

2017年5月19日

島根県雲南市教育委員会は19日、同市大東町の電柱で営巣し、4月にヒナの誕生が確認されていた国の特別天然記念物コウノトリのペアのうち、雌が死んだと発表した。猟友会の会員が、駆除の期間中だったサギと誤認し、射殺したという。

兵庫県豊岡市で生まれた5歳で、福井県で放鳥された雄(2歳)との間に生まれたヒナは、1971年に野生で姿を消して以来、豊岡市一帯以外の野外で誕生した国内2例目だった。ヒナは無事という。

<http://www.asahi.com/articles/ASK5M6TK3K5MPTIB00V.html>

天然資源、海洋資源、人的資源、ゴミ資源、etc

文化資源

いまだ眠っている + 開発・活用すべき

国家総動員準備の中での「資源」の発想の浮上

1926年 「国家総動員機関設置準備委員会ニ関スル件」の閣議決定

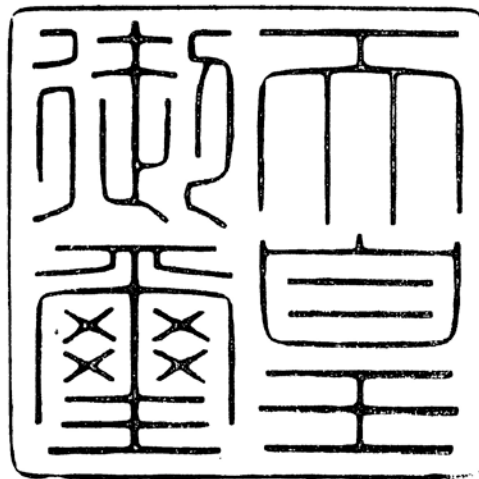
1927年 内閣直属の「資源局」開設

このとき、「資源」が行政に初登場

1927年 資源局 開設

朕資源局官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ
シム

裕仁



昭和二年五月二十六日

内閣總理大臣男爵 田中義一

勅令第百三十九號

資源局官制

第一條 資源局ハ内閣總理大臣ノ管理ニ屬シ左ニ掲グル事務ヲ掌
ル

- 一 人的及物的資源ノ統制運用計畫ニ關スル事項ノ統轄ノ事務
- 二 前號ノ計畫ノ設定及遂行ニ必要ナル調査及施設ニ關スル事
項ノ統轄ノ事務

- 三 前二號ノ統轄ノ爲ニ必要ナル事項ノ執行ノ事務

国家総動員思想の中での「資源」の発想の浮上

1926年 「国家総動員機関設置準備委員会ニ関スル件」の閣議決定

1927年 内閣直属の「**資源局**」開設

資源局の主導で…

- 資源調査法の制定(1929年)
- 総動員計画設定処務要綱(1929年)
- 総動員基本計画綱領(1930年)

>>> 1938年に国家総動員法

戦後

- 1947年 資源委員会(アメリカの国家資源局がモデル)
- 1949年 資源調査会
- 1956年 科学技術庁の発足に伴い、同庁の付属機関に
- 2001年 「科学技術・学術審議会 資源調査分科会」に改組

文化資源

文化資源学会ウェブサイトでは…

私たちは過去現在の豊かな文化資源をもっています。

私たちは、これまでの豊かな文化資源を有効に活用し、新たな文化資源を創成して未来へ引き継ぐ責任があります。**文化資源とは、ある時代の社会と文化を知るための手がかかりとなる貴重な資料の総体**であり、これを私たちは文化資料体と呼びます。文化資料体には、博物館や資料庫に収めきれない建物や都市の景観、あるいは伝統的な芸能や祭礼など、有形無形のものが含まれます。

しかし、多くの資料は死蔵され、消費され、活用されないまま忘れられています。埋もれた膨大な資料の蓄積を、現在および将来の社会で活用できるように再生・加工させ、新たな文化を育む土壌として資料を資源化し活用可能にすることが必要です。

あらゆるものが「文化」であり、
あらゆるものが「資源」でありうるのでは？

文化資源

理論的にはそのとおり。
しかし現実には、資源化されるものが文化資源



1. 眠っているものの発見(認識の科学)
2. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学



「資源化」の含意

1. 眠っているものの発見(認識の科学)

2. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学



「資源化」の含意

われわれの前には古今東西、多種多様なものが存在する。
さらに、未知のもの、未開拓のもの、きのうまではまさか食べられるとは思
いもしなかったものが食材に変わりうる。(中略)
文化経営とは料理法である。美味しい料理を作るために、
料理人が食材に通じなければならないことはいうまでもない。

(木下2004: 9)

著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

書籍表紙画像

木下 直之 編『博士の肖像』東京大学
出版会1998年

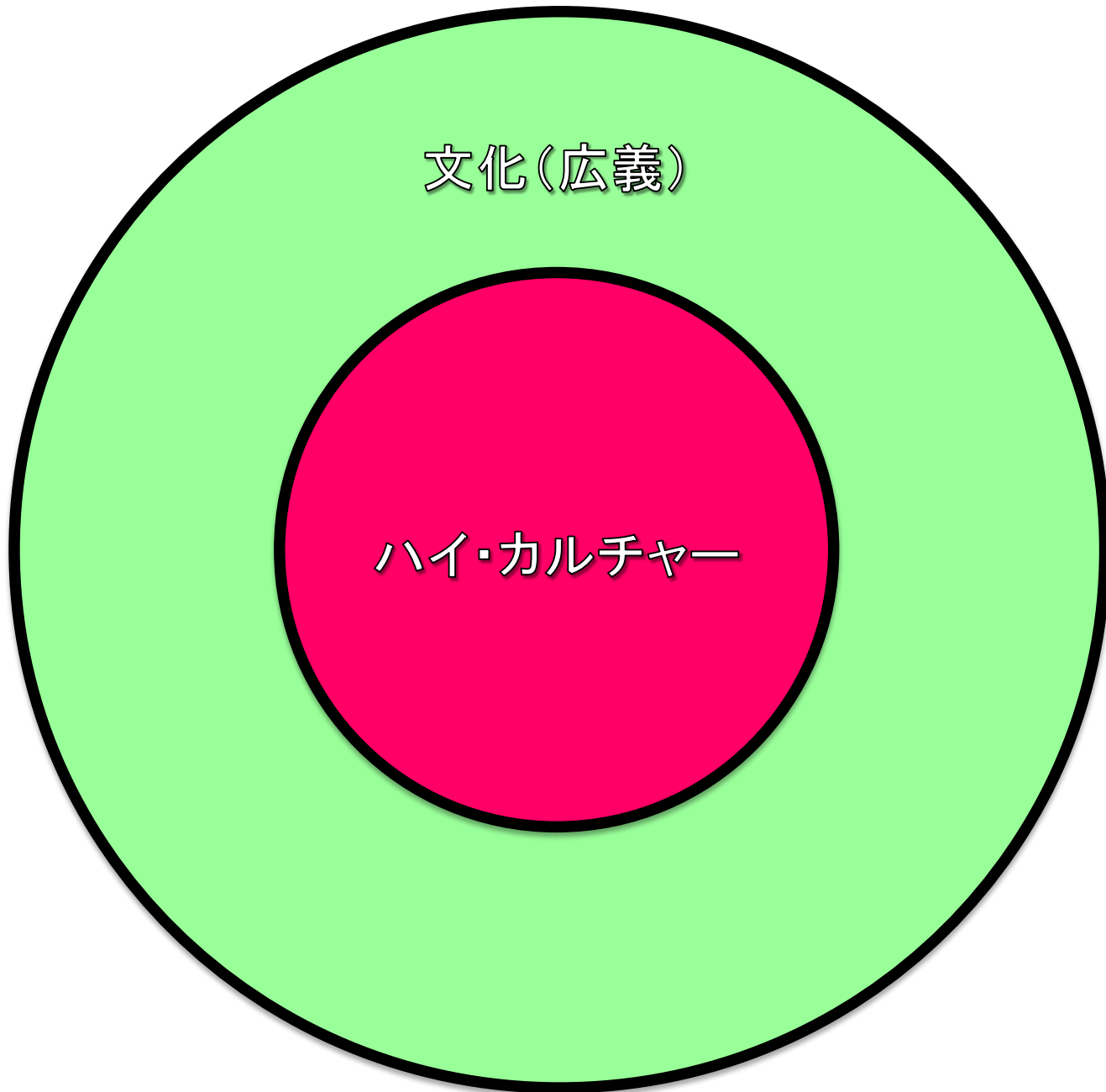
<http://www.utp.or.jp/book/b299270.html>

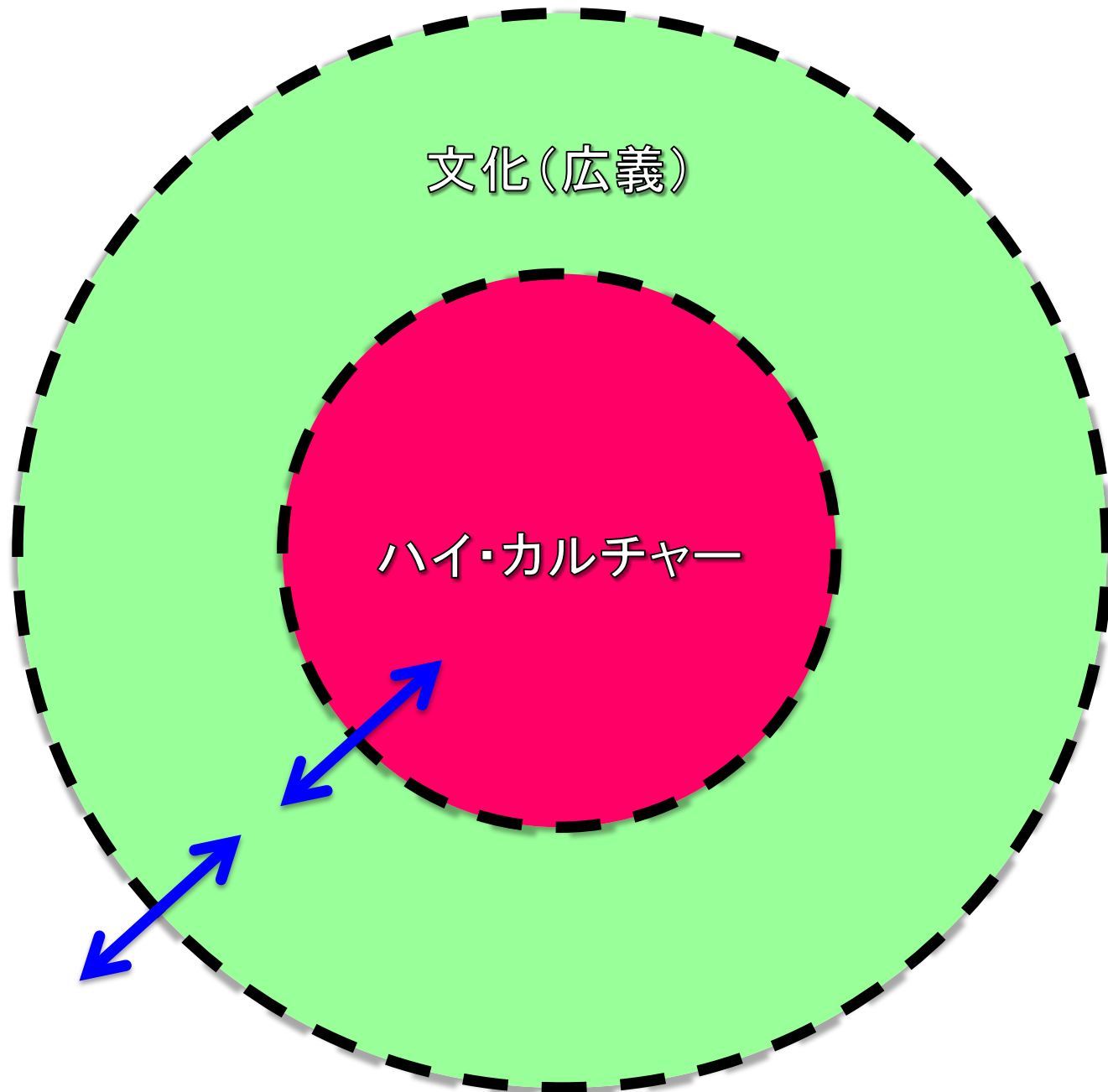
著作権等の都合により、ここに挿入されていた画像を削除しました。

書籍表紙画像

木下 直之『股間若衆—男の裸は芸術か—』新潮社、2012年

<http://www.shinchosha.co.jp/book/332131/>





1. 眠っているものの発見(認識の科学)
2. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学

東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究室

金沢大学 人間社会研究域附属 国際文化資源学研究センター
金沢大学 文化資源マネージャー養成プログラム

同志社大学 文化情報学部 文化資源学コース

近畿大学 文芸学部 文化・歴史学科 文化資源学系

弘前大学 人文社会科学部 文化創生課程 文化資源学コース

島根県立大学短期大学部 総合文化学科 文化資源学系

文化資源学会

奈良県 地域振興部 文化資源活用課

新宿区 文化観光産業部 文化観光課 文化資源係

富里市 教育委員会 生涯学習課 文化資源活用室

1. 眠っているものの発見(認識の科学)
2. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学

眠っているものの発見(認識の科学)

1. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学

「文化資源学=(すでにある程度価値が認識されている)
文化遺産・文化財の社会的活用を探る領域」
だという理解が昨今強まっている

東京大学大学院人文社会系研究科 文化資源学研究室

金沢大学 人間社会研究域附属 国際文化資源学研究センター
金沢大学 文化資源マネージャー養成プログラム

同志社大学 文化情報学部 文化資源学コース

近畿大学 文芸学部 文化・歴史学科 文化資源学系

弘前大学 人文社会科学部 文化創生課程 文化資源学コース

島根県立大学短期大学部 総合文化学科 文化資源学系

文化資源学会

奈良県 地域振興部 文化資源活用課

新宿区 文化観光産業部 文化観光課 文化資源係

富里市 教育委員会 生涯学習課 文化資源活用室

眠っているものの発見(認識の科学)

1. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学

「文化資源学＝(すでにある程度価値が認識されている)
文化遺産・文化財の社会的活用を探る領域」
だという理解が昨今強まっている

↑

従来の文化財行政が「保存＞活用」だったという認識



JAPAN HERITAGE

日本遺産

文化庁作成2017「日本遺産」パンフレット
ai/nihon_isan/pdf/nihon_isan_pamphlet.pdf
p. 1

日本遺産とは？

1、主旨と目的

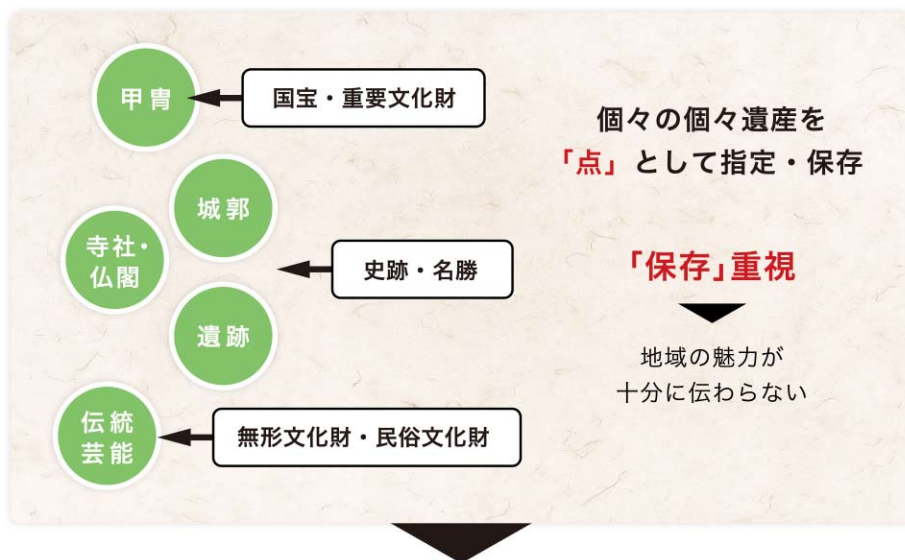
我が国の文化財や伝統文化を通じた地域の活性化を図るためには、その歴史的経緯や、地域の風土に根ざした世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえたストーリーの下に有形・無形の文化財をパッケージ化し、これらの活用を図る中で、情報発信や人材育成・伝承、環境整備などの取り組みを効果的に進めていくことが必要です。

文化庁では、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用する取組を支援します。

文化庁作成2017「日本遺産」パンフレット
http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/nihon_isan_pamphlet.pdf
p. 4

2015-17年度に54件認定

従来の文化財行政



日本遺産



文化庁 日本遺産ポータルサイト
<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/about/index.html>
最終閲覧日: 20171010

今後の取組み

9、認定件数

2020年に東京で開催予定のオリンピック・パラリンピックに向け、年間の訪日外国人旅行者数が増加しつづけることが見込まれます。これら旅行者が日本全国を周遊し、地域の活性化に結びつくようにするためには、**観光客の受け皿となるべき**日本遺産が日本各地にバランス良く存在することが理想的です。

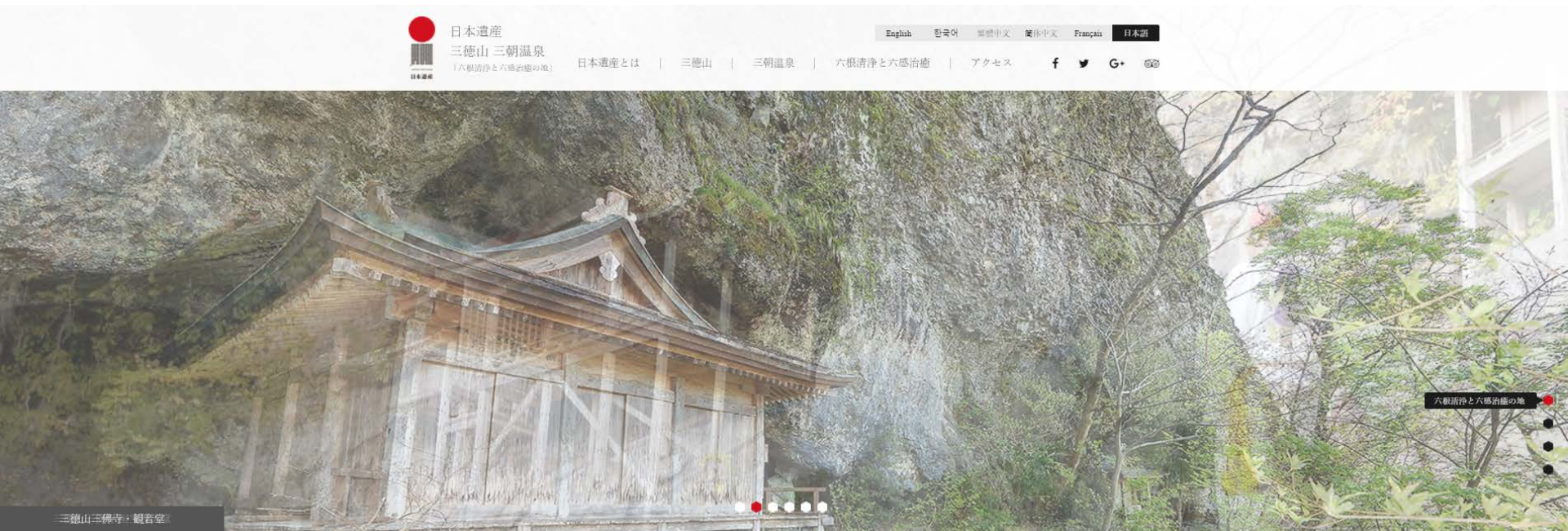
その一方で日本遺産としてのブランド力を保つためには、認定件数を一定程度に限定することも有効と考えられます。

以上を踏まえ、文化庁では、日本遺産を2020年までに100件程度認定していく予定です。

また、認定を受けたストーリーに対しては、日本遺産魅力発振推進事業という文化芸術振興費補助金の交付による支援も行います。

文化庁作成2017「日本遺産」パンフレット
http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/nihon_isan_pamphlet.pdf
p. 8
最終閲覧日:20171010

2015年度認定 「六根清浄と六感治癒の地～日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉」



日本遺産第一号認定 ろっこんしょうじょう ろっかんちゆ
六根清浄と六感治癒の地

日本一危ない国宝鑑賞「三徳山」と
世界屈指のラドン泉「三朝温泉」へ

三徳山は、修業の場として訪れる人々の六根を清めています。
三朝温泉は、訪れる人々を湯治を行うことで六感が癒されます。

三徳山に参拝する前に、心身を清める場所としての拠点を担ったのが三朝温泉。

平成27年度第一回の認定が行われた「日本遺産 (Japan Heritage)」に、
この関連性の深い「三徳山」と「三朝温泉」が選ばれました。



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産 ロゴ



<http://spa-misasa.jp/japan-heritage/>
最終閲覧日: 20171010

2015年度認定

「信長公のおもてなし」 が息づく戦国城下町・岐阜

祝・日本遺産
認定！！

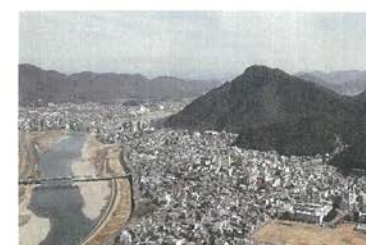
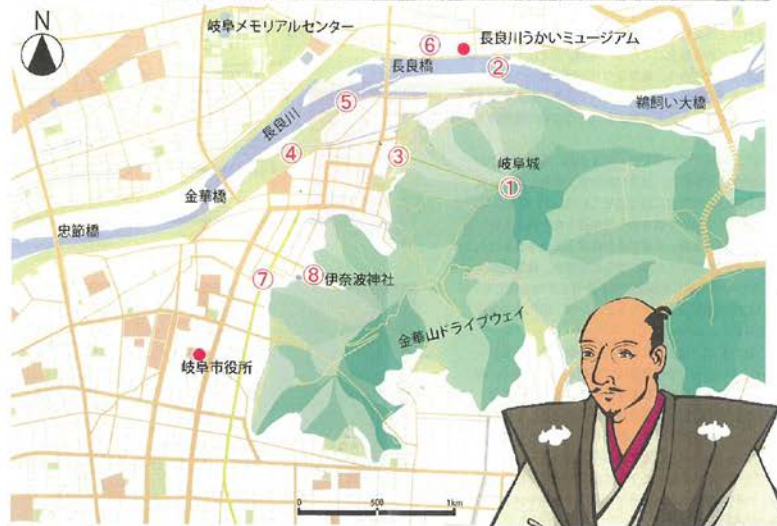
岐阜城を拠点に天下統一を目指した織田信長公。カレは戦いを進める一方、城内に「宮殿」を建設。最高のおもてなし空間を創り出します。その様子はまさに「地上の楽園」のようでした。冷徹なイメージを覆すような信長のおもてなしに、ワタシ達もすっかり魅了されたのデス。金華山、長良川、そして城下町の賑わい…信長公のおもてなしのカタチは、日本人の価値観を感じられる『おもてなし文化』として、現在の岐阜市観光の骨格をなしています。



①信長公は、軍事施設である城に客人を案内するなど、独創的なおもてなしを行いました。



②鞆飼観覧と舟遊びは一体のものとして親しまれてきました。
信長公は鞆飼を接待の場として用い、「鞆匠」の名称を与えて保護したと伝えられています。



④「長良川中流域における岐阜の文化的景観」
信長公のおもてなしの舞台となりました。



⑤「川原町のまちなみ」現在も独特の白木格子が
続く町並みが継承されています。



⑥古代から献上品として珍重されてきた鮎鮎の
製造技術は現在も鞆匠家に伝えられています。



③山麓には巨大庭園を持った迎賓館が造られました。「宮殿」の屋根は金箔瓦で飾られていたようです。
料理のおもてなしでは、信長公がみずからおかわりをよそってくださいました。



牡丹文
菊花文



⑧岐阜まつりは町を代表する祭礼です。時期が
合えば当時の来訪者も見物したでしょう。



⑦「御膳街道」江戸時代に鮎鮎を江戸まで運ん
だため、こう呼ばれるようになりました。

岐阜市ウェブサイト

<http://www.city.gifu.lg.jp/secure/27022/概要版.pdf>

最終閲覧日: 20171010

2017年度認定

「きっと恋する六古窯 — 日本生まれ日本育ちのやきもの産地 — 」

① 申請者	越前町、瀬戸市、常滑市、 甲賀市、篠山市、◎備前市		② タイプ	地域型 / シリアル型
A B C D E				
③ タイトル				
きっと恋する六古窯 — 日本生まれ日本育ちのやきもの産地 —				
④ ストーリーの概要（200字程度）				
<p>土管坂 (常滑市)</p>		<p>煉瓦煙突の景観 (備前市)</p>		
<p>瀬戸、越前、常滑、信楽、丹波、備前のやきものは「日本六古窯」と呼ばれ、縄文から続いた世界に誇る日本古来の技術を継承している、日本生まれ日本育ちの、生粋のやきもの産地である。</p> <p>中世から今も連続とやきものづくりが続くまちは、丘陵地に残る大小様々の窯跡や工房へ続く細い坂道が迷路のように入り組んでいる。恋しい人を探すように煙突の煙を目印に陶片や窯道具を利用した堀沿いに進めば、「わび・さび」の世界へと自然と誘い込まれ、時空を超えてセピア調の日本の原風景に出会うことができる。</p>				
⑤ 担当者連絡先				
担当者氏名	備前市市長室秘書広報課世界・日本遺産推進係 係長 横山裕昭			
電 話	(0869) 64-1800	FAX	(0869) 64-3845	
E-mail	【代表】bzhisho@city.bizen.lg.jp 【個人】h.yokoyama@city.bizen.lg.jp			
住 所	〒705-8602 岡山県備前市東片上126			

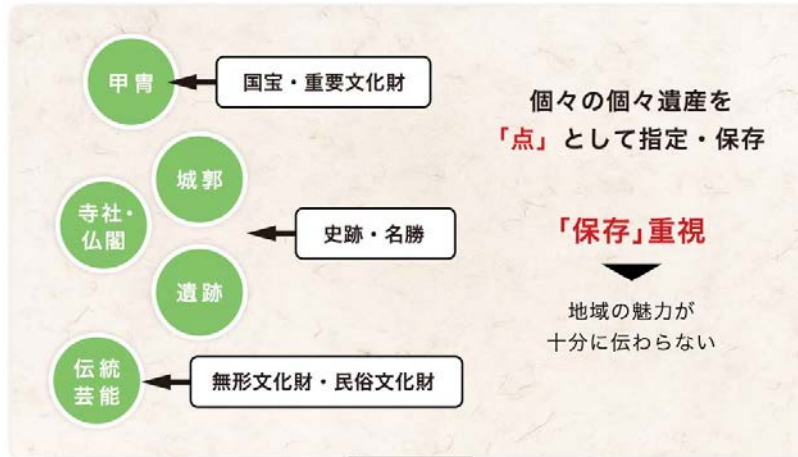
文化庁ウェブサイト

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/pdf/nihon_isan50.pdf

最終閲覧日: 20171010

これまでの文化財行政は本当に「保存＞活用」だったのか？

従来の文化財行政



日本遺産



文化庁 日本遺産ポータルサイト
<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/about/index.html>
最終閲覧日: 20171010

文化財保護法

保護 = 保存と活用

第一章 総則

(この法律の目的)

第一条 この法律は、文化財を**保存**し、且つ、その**活用**を図り、もつて国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献することを目的とする。

これまでも「**保存**」と「**活用**」は共にやってきた。
変わったのは、「**活用**」の認識

もっぱら公開・教育 → 経済効果の追求

文化審議会 文化財分科会 企画調査会報告書 2007年

文化財は、長い歴史の中ではぐくまれ、守り伝えられてきた貴重な財産であり、人々に精神的な豊かさや心のよりどころを与えるものである。そして、それらの文化財を効果的に活用することによって経済的な価値を大きく生み出すことも可能となる。さらには、そうした文化財と人々とのふれあいが豊かな将来を創造する力となる。

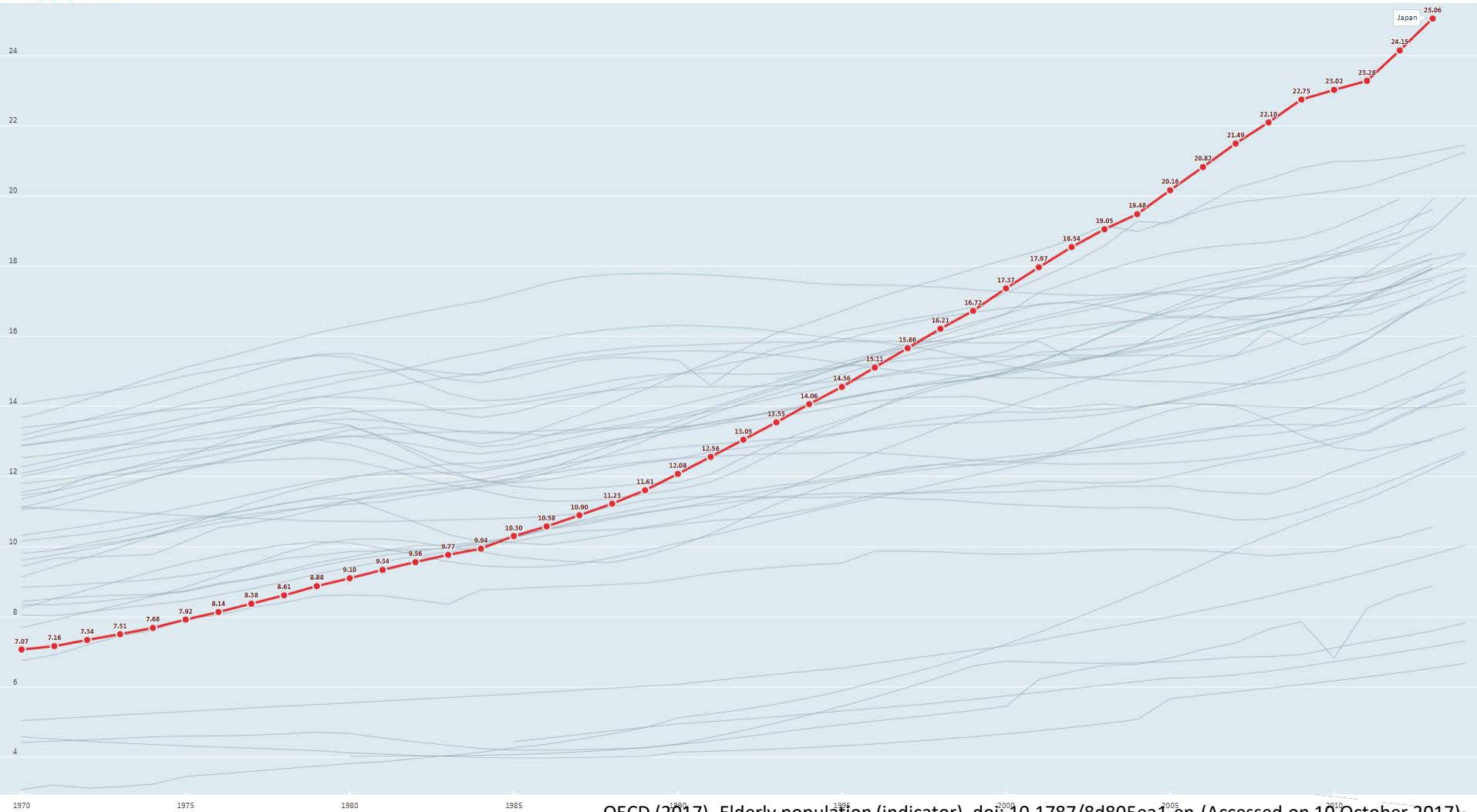
文化芸術資源を活用した経済活性化 (文化GDPの拡大)

平成 2 8 年 4 月
文 化 庁

文化庁
第16期文化審議会第1回総会(第67回)議事次第
資料2「文化芸術資源を活用した経済活性化(文化GDPの拡大)」
www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/sokai/sokai_16/67/pdf/shiryo2.pdf
最終閲覧日: 20171010
スライド1

人口減少

Elderly population Total, % of population, 1970 - 2014



OECD (2017), Elderly population (indicator). doi: 10.1787/8d805ea1-en (Accessed on 10 October 2017)
<https://data.oecd.org/pop/elderly-population.htm>

Table A.III.4. Ranking of countries or areas* according to the estimated percentage of population aged 60 or over, 2000 and 2015

Rank	2000		2015	
	Country or area	Percentage aged 60 or over	Country or area	Percentage aged 60 or over
1	Italy	24.1	Japan	33.1
2	Japan	23.3	Italy	28.6
3	Germany	23.1	Germany	27.6
4	Greece	22.8	Finland	27.2
5	Sweden	22.2	Portugal	27.1
6	Bulgaria	22.2	Greece	27.0
7	Belgium	22.0	Bulgaria	26.9
8	Croatia	21.8	Martinique	26.2
9	Portugal	21.7	Croatia	25.9
10	Spain	21.4	Latvia	25.7
11	Latvia	21.2	Malta	25.6
12	Estonia	21.1	Sweden	25.5
13	United Kingdom	20.7	France	25.2
14	France	20.7	Estonia	25.2
15	Ukraine	20.7	Slovenia	25.2
16	Austria	20.4	Lithuania	25.0
17	Hungary	20.3	Czech Republic	24.9
18	Switzerland	20.2	Hungary	24.9
19	Finland	19.9	Denmark	24.7
20	Denmark	19.8	Netherlands	24.5

from , Department of Economic and Social Affairs, Population Division(2015) , by World Population Ageing 2015 (ST/ESA/SER.A/390, © 2015 United Nations. Reprinted with the permission of the United Nations. http://www.un.org/en/development/desa/population/publications/pdf/ageing/WPA2015_Report.pdf

訪日外客数戦略

- 2003年 国土交通省主体のビジット・ジャパン・キャンペーンで、「**2010年までに1000万人**」の目標示される
- 2008年 観光庁発足
- 2009年 観光庁アクションプランで「**2020年までに2000万人**」の目標示される
- 2014年 第186回国会の内閣総理大臣施政方針演説にて、「**2020年までに2000万人**」の目標示される
- 2016年 2000万人の目標達成
- 2016年 政府の『明日の日本を支える観光ビジョン』で「**2020年までに4000万人、2030年までに6000万人**」に目標修正

文化GDPの拡大に向けた取組の方向性について

方向性1. インバウンドの増加・地域の活力の創出

2020年東京大会に向けた文化プログラム等の実施を起爆剤として、地域の文化芸術活動の魅力を最大化し、地域経済への波及を創出する。

【具体的な取組・方向性】

- ・地域における**芸術祭**などの文化芸術活動や**食文化**を含めたくらしの文化などの文化資源を掘り起こし、地域活性化につながる**文化カプロジェクト(仮称)の全国展開・推奨**(4年間で**20万件**のイベント、**5万人**のアーティスト、**5000万人**の参加者)
- ・我が国の産業振興や外交の進展に資する文化芸術の創造への支援と海外への発信に向けた体制整備と、**最高峰アワード(仮称)の創設**や関係省庁と連携した「**日本博**」の実施

等

文化GDPの拡大・他産業への波及

方向性2. 文化産業における潜在的顧客・稼ぎ手の開拓

多様性を包容する文化の力を活用し、障害者、外国人等、あらゆる人々が活躍する場を創出し、文化活動の裾野を拡大する。

【具体的な取組・方向性】

- ・児童生徒、親子、障害者、高齢者等を対象に、コミュニケーションワークショップ等の**社会包摂プログラムを全国展開**
- ・障害のあるアーティストの優れた文化芸術活動を支援
- ・あらゆる子供に対する文化芸術機会を提供
- ・外国人への日本語教育の実施

等

方向性3. 「文化財で稼ぐ」力の土台の形成

地域の文化財の戦略的活用や適切なサイクルの修理・美装化により、「文化財で稼ぐ」仕組みへの転換を図る。

【具体的な取組・方向性】

- ・**文化財解説の多言語化等**を通じ、我が国の文化・歴史を体現する文化財の価値・魅力をわかりやすく効果的に発信
- ・文化財の適切なサイクルによる修理、建造物等の美装化、文化施設の機能強化等により、雇用創出とともに観光客を魅了する環境を充実
- ・日本遺産をはじめ、文化財を中核とする観光拠点を全国200拠点程度整備するなど、地域の文化資源の戦略的活用を推進

等

2

- ✓ 我が国の誇る「文化ストック」の継承・発展と創造により、社会的・公共的な価値と経済的価値を創出。文化芸術への投資を拡大しながら、より大きな経済波及効果も創出し、新たな経済的価値を文化芸術に再投資する社会を推進。
- ✓ 文化芸術の総合的な施策を推進しつつ、関係省庁の連携により「文化経済戦略（仮称）」を策定。夏までに検討の方向性を示し、年内とりまとめ。

文化GDPは1.8%と、他の主要国より低いが、文化への投資は国・地方の経済波及効果が大きい

例) 瀬戸内国際芸術祭2016



来場者数 約104万人
地域への経済波及効果 約140億円
(事業費 約13.9億円)

「文化経済戦略（仮称）」の策定に向けて反映すべき重要施策

(1)文化資源保存・活用の循環の仕組み創出

○新たなシステムと体制の整備

- ・文化財保護制度を持続的活用の観点で見直し
- ・文化財活用のためのセンター機能の整備
- ・活用のための専門人材の育成・確保

○伝統と先端技術の融合

- ・「クローン文化財」やVR等を活用した新事業創出



例) キトラ古墳壁画の精密復元
常設・巡回が可能に

(2)国・地方活性化への貢献

○中核地域の整備・経済活性化

- ・省庁間・官民連携で文化財の保存・活用と経済の好循環の拠点を整備

例) 長崎市は、文化財（出島、教会、洋館群、産業遺産、…）と夜景など文化遺産を観光資源として総合整備



○グッドプラクティス全国展開

- ・「上野の杜」をモデルに、博物館・美術館の多言語化、夜間運営（ミュージアムツーリズム化）
- ・国と地方の「アーツカウンシル機能」の連携・強化による文化芸術活動の広域化推進

(3)国際発信の強化

○戦略的な発信体制の整備

- ・国際発信と文化外交の一体的推進
例) 国際文化交流祭典、オリパラに向けた日本文化発信大会イベント

○双方向型文化交流

- ・若手芸術家の海外派遣 等

○コンテンツ活用によるブランド戦略、インバウンド拡大

- ・我が国が強みを持つ文化資源の積極活用
例) メディアコンテンツ、伝統文化、食、ファッション
- ・フィルムセンター（東近美）の機能強化
例) 多言語化などにより国際観光拠点化

(4)文化政策推進のための基盤整備

- 高齢者や障害者、外国人を含むあらゆる人々が文化芸術活動に参加・接する機会を拡大
- 多元的・持続的なファンディングシステムを構築
- 新たな文化行政の総合展開のため、文化庁の機能強化と関係省庁との連携強化

H29～32年度を「文化政策の推進重点期間」として活動を強化（オリパラに向けた文化プログラムの実施も契機に、改革を加速）

新自由主義

新自由主義は、第一義的には**市場における自由競争の促進と政府による経済活動への規制の最小化**を目指す経済思想

しかしその思想が伸長した結果、従来は市場の影響をさほど受けないと考えられていた文化、福祉、教育、医療などの領域においても**交換価値**——それは市場経済においてはもっぱら**金銭価値**を意味する——が**追求**されるようになり、社会のあり方そのものが変わりつつある

新自由主義は経済思想を超えて社会思想となっている

新自由主義

かつて、文化財・文化遺産はただ存在するだけで価値がある、すなわち本来的に**存在価値**を有していると考えられていた

だが新自由主義の影響下では、文化財・文化遺産の存在価値はあまり考慮されず、**文化財・文化遺産を直接間接に利用することによって社会的な交換価値を可能なかぎり多く生み出そう**という考え方が主流になりつつある

眠っているものの発見(認識の科学)

1. 活用・開発(設計の科学)

文化資源学

「文化資源学=(すでにある程度価値が認識されている)
文化遺産・文化財の社会的活用を探る領域」
だという理解が昨今強まっている

- 文化資源を活用した産業振興・地域活性化
 - 文化と産業・経済は切り離せない？